

令和2年1月8日

第一内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「膵腫瘍に対する EUS-FNA の迅速細胞診における深層学習を用いた細胞診診断の検討」への協力のお願い

第一内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2016年4月1日～2019年11月30日までの間に当科において、膵腫瘍に対して超音波内視鏡下吸引針生検を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2024年3月31日

研究目的・方法：膵腫瘍に対して超音波内視鏡下吸引針生検を受けられた患者さんの、基礎情報、疾患の情報、検査の情報などをデータベース化し、さらに迅速細胞診検体の所見を深層学習を用いて検討することで、膵腫瘍に対する超音波内視鏡下吸引針生検の迅速細胞診をおこなう人工知能の有用性を検討します。

研究に用いる試料・情報の種類：

年齢、性別、膵腫瘍最終診断

腫瘍の位置、大きさ、組織診断、細胞診断、最終診断

迅速細胞診検体の画像データと細胞診所見

試料・情報の提供：岐阜市民病院および岐阜大学工学部との共同研究のため、研究に関する情報は各施設間で共有されます。

研究組織：

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学 助教 岩下拓司

岐阜大学工学部 電気電子・情報工学科 教授 原武史

岐阜市民病院 消化器内科 内視鏡部長 向井強

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。なお、岐阜市民病院でも自施設の倫理審査を受けております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学

電話番号 058-230-6308

氏名：岩下拓司

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学

氏名：岩下拓司